



令和8年2月24日
第40回
臨時評議員会議事録



公益財団法人
日本船員福利厚生基金財団

公益財団法人 日本船員福利厚生基金財団
第40回臨時評議員会議事録



1. 開催日時 令和8年2月24日(火) 11時～11時40分
2. 開催場所 全日本海員組合本部会館 5階(5-1)会議室
3. 出席者 評議員総数8名、出席評議員6名
松本冬樹評議員、真治正章評議員、伏島一平評議員、
岩瀬恵一郎評議員、豊満芳弘評議員、齋藤洋評議員
出席理事2名(田中伸一副会長、鈴木順三常務理事)、
出席監事1名(道山弘信)

4. 議長 豊満芳弘評議員

5. 報告事項

- (1) 報告事項第1号 第39回臨時評議員会議事録確認について
- (2) 報告事項第2号 第13期第3回職務執行状況報告について

6. 審議事項

- (1) 第1号議案 (公社)日本海員掖済会宮城利府掖済会病院の
エレベーター設備改修事業について
- (2) 第2号議案 第14期(令和8年度)事業計画(案)について
- (3) 第3号議案 第14期(令和8年度)収支予算書(案)について
- (4) 第4号議案 監事1名の辞任に伴う新監事の選任について

7. 議事の経過の要領及びその結果

定刻常務理事が議長席に着き開会を宣し、定款第18条第1項の定めによる定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げ確認された。

次に、常務理事より、「評議員会議事運営規則」第8条の「評議員会の議長となる者は、評議員の互選による」とされているので、議場に諮ったところ、出席した評議員の互選により豊満芳弘評議員が議長に選出された。

これにより、豊満芳弘評議員が議長に就任した。

続いて、議長より議事録署名人の選出を議場に諮ったところ、議長一任とする提案がなされたので、議長は、議事録署名人に松本冬樹評議員、岩瀬恵一郎評議員を指名し、全員異議なく承認され、両人も承諾した。

直ちに議案の審議に入った。

8. 報告事項

- (1) 報告事項第1号 第39回臨時評議員会議事録確認について
(1)につき、常務理事から別紙資料に基づき報告し、全員これを了承した。
- (2) 報告事項第2号 第13期第3回職務執行状況報告について
(2)につき、常務理事から別紙資料に基づき報告し、全員これを了承した。

9. 審議事項

- (1) 第1号議案 (公社) 日本海員掖済会 宮城利府掖済会病院の
エレベーター設備改修事業について
(1) につき、常務理事から別紙資料に基づき提案し、全員これを了承した。
- (2) 第2号議案 第14期 (令和8年度) 事業計画 (案) について
(2) につき、常務理事から別紙資料に基づき提案し、全員これを了承した。
- (3) 第3号議案 第14期 (令和8年度) 収支予算書 (案) について
(3) につき、常務理事から別紙資料に基づき提案し、全員これを了承した。
- (4) 第4号議案 監事1名の辞任に伴う新監事の選任について
(4) につき、常務理事から別紙資料に基づき説明し、全員これを了承した。
解任監事：道山弘信、選任監事：竹内 崇

議長は、以上をもって議事の全ての報告及び審議を終了した旨を述べ、11時40分に閉会を宣し、解散した。

10. 議事録作成者 常務理事 鈴木順三

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長および議事録署名人の2名がこれに記名押印する。

令和8年 月 日

公益財団法人日本船員福利厚生基金財団

議長 豊満 芳弘 

評議員 岩瀬 恵一郎 

評議員 松岡 久樹 

定款第19条 (評議員会議事録) 第2項の定めにより、代表理事 (会長) は、この議事録を確認した。

令和8年 月 日

代表理事 (会長) 山崎 潤一 

